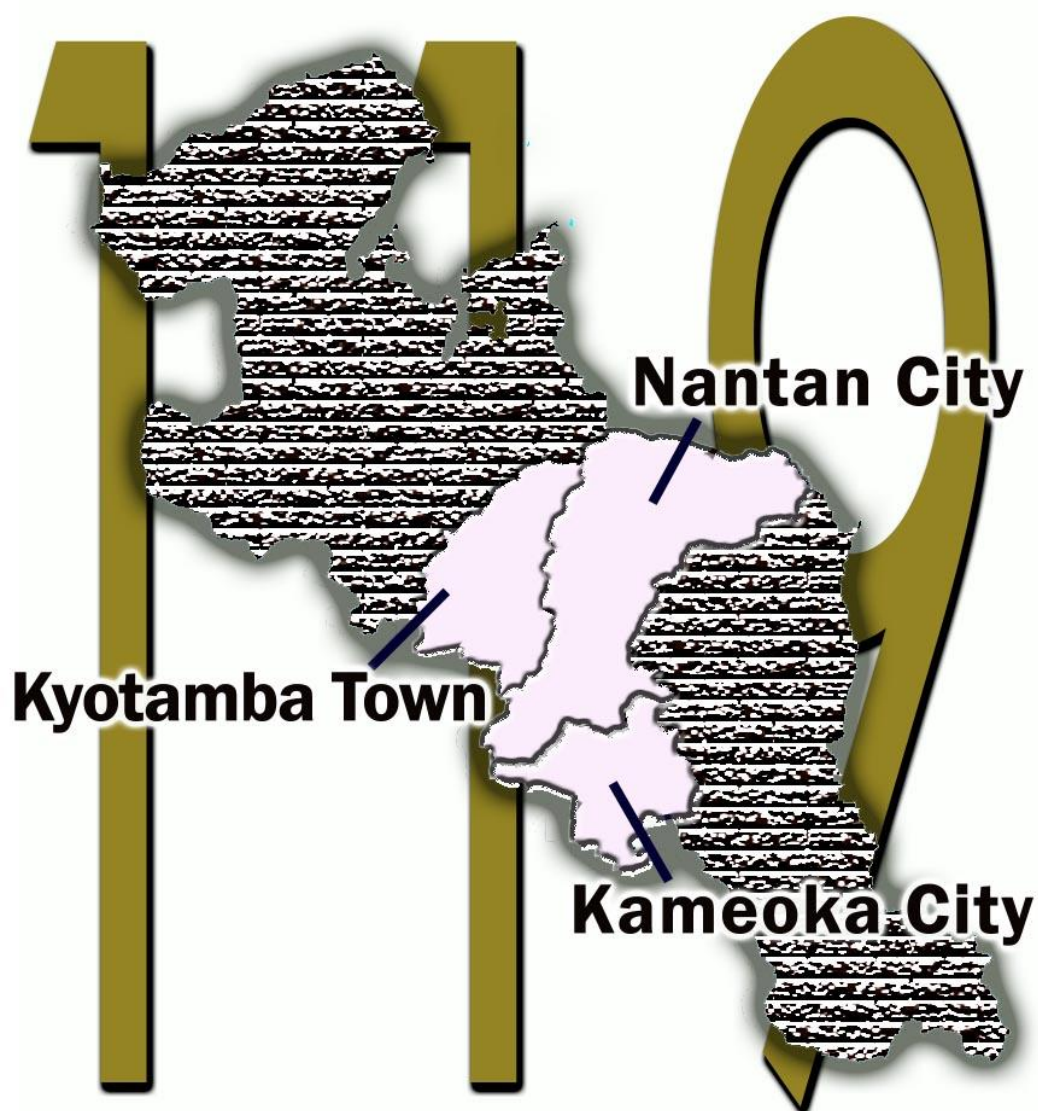


令和 2 年

火災・救急・救助統計



京都中部広域消防組合

令和２年中の火災・救急・救助の概要

① 火災統計について

火災の発生件数は、３８件で令和元年に比べて５件増加し、火災による死者が１人発生しました。

本消防組合においては、住宅火災による死者をなくすため、平成２３年６月１日に設置が義務化された住宅用火災警報器の普及、推進を更に進め、悲惨な火災による犠牲者がゼロとなるよう啓発しています。

出火原因別にみると、「たき火」による火災が多く発生しましたが、全国的にみると、出火原因のトップ又は上位に「放火」、「放火の疑い」が位置しており、深刻な社会問題となっています。

② 救急統計について

救急出動件数は、６，３８０件で令和元年に比べて４２２件減少しており、搬送人員は６，０２４人で令和元年に比べて４６７人減少しています。これは、高齢者の急病による救急出動件数が減少したことが大きな要因となっています。

搬送人員のうちの半数以上が入院加療を必要としない軽症であったことから、重篤な傷病者の迅速な搬送に支障のないよう今後も救急車の適正利用を訴えていきます。

ドクターヘリの要請件数は、４１件で令和元年と比べて７件減少しました。全国的にドクターヘリの要請件数は増加傾向で、救急医療に精通した医師が救急現場等で直ちに救命処置を開始できることや搬送時間が短縮されること等により救命率の向上に大きな効果を上げています。

③ 救助統計について

救助出動件数は、９３件で令和元年に比べて３件減少しました。その他の事故による出動が最も多く、ほかには交通事故、建物等による事故、水難事故、自然災害事故に出動しています。

目 次

火災統計の部

1 火災発生概要	1
2 市町別発生状況	2
3 署所別発生状況	2
4 月別発生状況	3
5 曜日別発生状況	3
6 発生時間別発生状況	4
7 覚知別発生状況	4
8 火災の主な原因	5
9 市町別出動状況	6

救急統計の部

1 救急出動概要	7
2 市町別出動状況	8
3 署所別出動状況	9
4 月別出動状況	10
5 曜日別出動状況	10
6 覚知時間別出動状況	11
7 年齢別搬送人員状況	11
8 発生場所別搬送人員状況	12
9 傷病程度別搬送人員状況	12
10 ドクターヘリ要請状況	13
11 市町別ドクターヘリ要請状況	13

救助統計の部

1 救助出動概要	15
2 事故種別出動状況	15
3 市町別出動状況	16
4 月別出動状況	16

火災統計の部

1 発生状況

令和2年の火災発生件数は、38件で前年に比べて5件増加しました。

発生件数を市町別でみると、亀岡市が21件、南丹市が9件、京丹波町が8件となっています。

2 火災種別

火災種別ごとの発生件数は、建物火災が26件で全体の68.4%を占めており、林野火災2件、車両火災3件、その他の火災7件となっています。

3 損害状況

建物火災の焼損床面積は、1,434㎡で前年に比べて2,570㎡減少しました。

火災による損害額は、1億7,590万6千円で前年に比べて9,601万6千円の減少となりました。このうち、建物火災は1億7,514万1千円で全体の99.6%を占め、建物火災1件あたりでみると、673万6千円の財産が失われたことになります。

4 死傷者の発生状況

火災による死者1人、負傷者は9人でした。

5 出火原因

出火原因については、「たき火」が3件、「たばこ」、「こんろ」、「ストーブ」、「排気管」、「電気機器」、「配線器具」、「火あそび」、「灯火」、「放火」が各1件、「その他」が8件、「不明・調査中」が18件となっています。

1. 火災発生概要

			令和2年	令和元年	増 減
火災件数(件)	建 物 火 災		26	23	3
	林 野 火 災		2	1	1
	車 両 火 災		3	4	△ 1
	そ の 他 の 火 災		7	5	2
	計		38	33	5
損害額(千円)	建 物 火 災		175,141	270,406	△ 95,265
	林 野 火 災		329		329
	車 両 火 災		254	447	△ 193
	そ の 他 の 火 災		182	1,069	△ 887
	計		175,906	271,922	△ 96,016
焼 損 面 積	建 物	床面積(㎡)	1,434	4,004	△ 2,570
		表面積(㎡)	57	98	△ 41
	林 野 (a)		280	82	198
	そ の 他 (㎡)		3,506	5,330	△ 1,824
焼損棟数(棟)	全 焼		9	16	△ 7
	半 焼		4	1	3
	部 分 焼		9	8	1
	ぼ や		13	15	△ 2
	計		35	40	△ 5
り災世帯数(世帯)	全 損		4	6	△ 2
	半 損			1	△ 1
	小 損		11	11	
	計		15	18	△ 3
り 災 人 員 (人)			27	35	△ 8
死 傷 者 (人)	死 者		1	2	△ 1
	負 傷 者		9	5	4
1件平均損害額(千円)	建 物 火 災		6,736	11,757	△ 5,021
	建 物 火 災 以 外		64	152	△ 88
出火率(人口1万人あたりの出火件数)			2.8	2.4	0.4

※△は、前年との比較において減を表す。

2.市町別発生状況

	火 災 種 別					焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死傷者		焼 損 面 積				損害額 (千円)
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計				死 者	負 傷 者	建 物 床 面 積 (㎡)	建 物 表 面 積 (㎡)	林 野 (a)	そ の 他 (㎡)	
亀 岡 市	16	1	1	3	21	20	7	14	1	5	953	4	270	2,145	128,430
南 丹 市	4	1	1	3	9	4	4	5		2	175	8	10	642	36,533
京丹波町	6		1	1	8	11	4	8		2	306	45		719	10,943
管 外															
計	26	2	3	7	38	35	15	27	1	9	1,434	57	280	3,506	175,906

3.署所別発生状況

		建物	林野	車両	その他	計
亀 岡 消防署	本 署	13	1		3	17
	東 分 署	3		1		4
園 部 消防署	本 署	3	1		2	6
	八木出張所	1		1		2
	日吉出張所				1	1
	美山出張所					
	丹波出張所	6		1	1	8
計		26	2	3	7	38

4. 月別発生状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建 物	1	4	5		2	3	1	2	1	1	3	3	26
林 野			1		1								2
車 両		2						1					3
その他			1	1	1	2			1			1	7
計	1	6	7	1	4	5	1	3	2	1	3	4	38

5. 曜日別発生状況

	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
建 物	2	6	4	4	3	2	5		26
林 野						1	1		2
車 両						1	2		3
その他		1	1	2		2	1		7
計	2	7	5	6	3	6	9		38

6. 発生時間別発生状況

	建 物	林 野	車 両	その他	計
0時～2時	1				1
2時～4時	3				3
4時～6時	1				1
6時～8時	7	1	1		9
8時～10時			1		1
10時～12時	1			2	3
12時～14時	4	1			5
14時～16時	1			4	5
16時～18時	3				3
18時～20時	2		1	1	4
20時～22時	1				1
22時～24時	2				2
不明					
計	26	2	3	7	38

7. 覚知別発生状況

	建 物	林 野	車 両	その他	計
専用電話(NTTを除く)	1			1	2
専 用 電 話 (N T T)	8			1	9
専 用 電 話 (携 帯)	11	2	3	4	20
加 入 電 話 (固 定)					
加 入 電 話 (携 帯)	1				1
警 察 電 話					
駆 け 付 け 通 報					
事 後 聞 知	5			1	6
そ の 他					
計	26	2	3	7	38

8. 火災の主な原因

市 町 別	亀 岡 市				南 丹 市				京丹波町				計				合 計
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	
たばこ						1								1			1
こんろ					1								1				1
ストーブ	1												1				1
排気管							1								1		1
電気機器									1				1				1
配線器具									1				1				1
火あそび	1												1				1
たき火				1				1	1				1			2	3
灯火	1												1				1
放火			1												1		1
その他	4	1		1					1		1		5	1	1	1	8
不明・調査中	9			1	3			2	2			1	14			4	18
計	16	1	1	3	4	1	1	3	6		1	1	26	2	3	7	38

9. 市町別出動状況

			亀岡市	南丹市	京丹波町	管外	合計
火災事件	建物		16	4	6		26
	林野		1	1			2
	車両		1	1	1		3
	その他		3	3	1		7
	計		21	9	8		38
消防事故	無損事故	建物	4		2		6
		林野		2			2
		車両	3		1		4
		その他	10	7	4		21
		小計	17	9	7		33
	破裂事故						
	漏洩流出事故		8	6	6		20
	電気事故		1				1
	燃焼放置事故		3	2			5
	発報事故		42	30	6	1	79
	計		71	47	19	1	138
その他の出動	水防						
	捜索		3				3
	警備		6	2	5	2	15
	風水害		5	1			6
	救急支援		31	15	6		52
	その他の出動		8	10	2		20
	計		53	28	13	2	96

救急統計の部

1 出動件数及び搬送人員

令和2年の救急出動件数は、6,380件で前年に比べて422件減少しており、搬送人員は、6,024人で前年に比べて467人減少しています。

2 事故種別

事故種別ごとの出動件数は、急病が4,022件で全体の63.0%を占め、次いで、一般負傷が1,082件で17.0%、交通事故が436件で6.8%となっています。

3 年齢区分別

年齢区分別の搬送人員は、高齢者〈65歳以上〉が4,156人と最も多く、全体の69.0%を占め、次いで、成人〈18歳以上65歳未満〉が1,513人で25.1%、乳幼児〈7歳未満〉が178人で3.0%、少年〈8歳以上18歳未満〉が169人で2.8%となっています。

4 傷病程度別

傷病程度別の搬送人員では、搬送した6,024人のうち、軽症が3,022人で、全体の50.2%を占めており、次いで、中等症が1,743人で28.9%、重症が1,080人で17.9%、死亡・その他が179人で3.0%となっています。

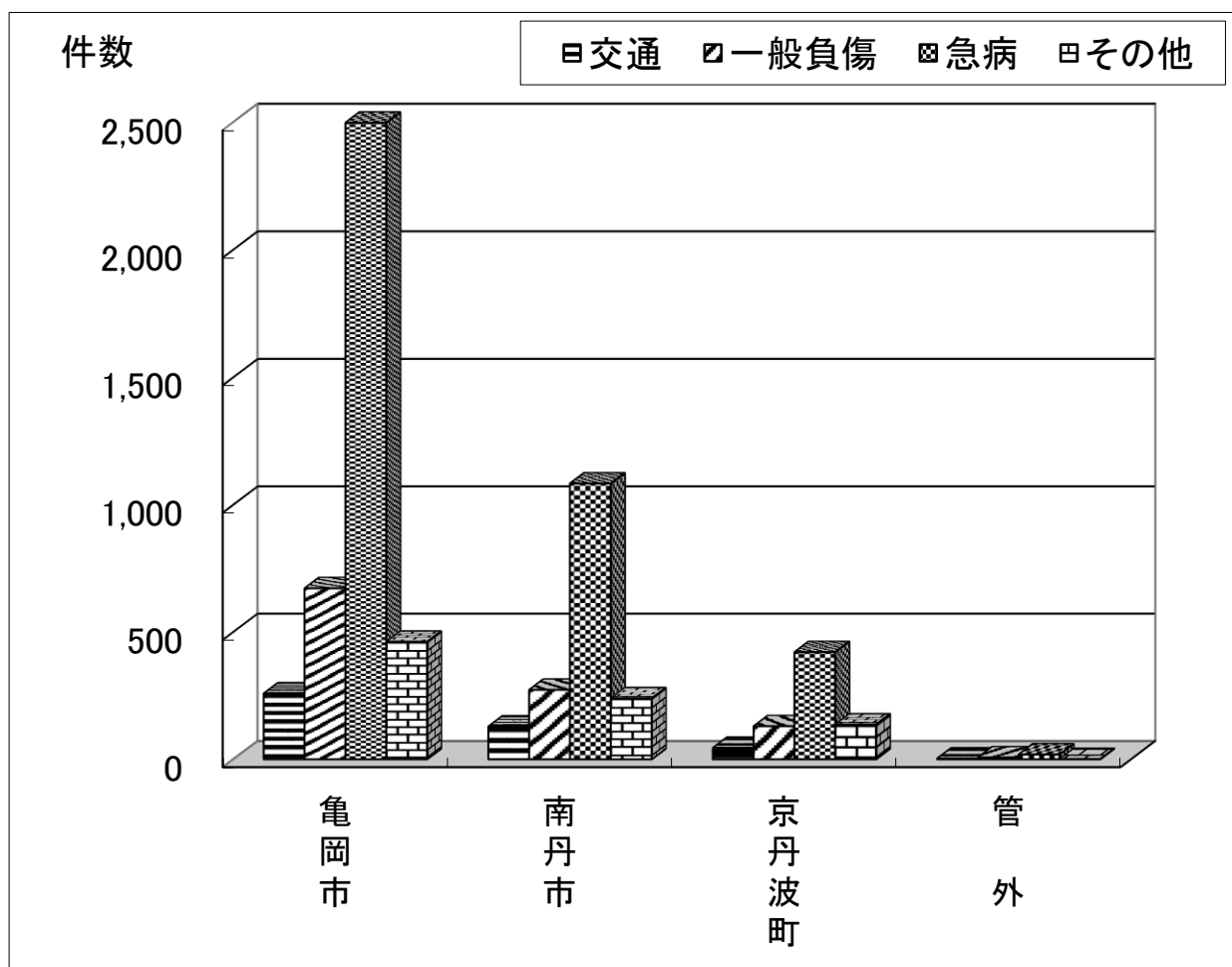
1. 救急出動概要

			令和2年	令和元年	増 減
出 動 件 数			6,380	6,802	△ 422
搬 送 人 員			6,024	6,491	△ 467
不 取 扱 い			402	363	39
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災		11	8	3
	自 然 災 害		1		1
	水 難			4	△ 4
	交 通		436	492	△ 56
	労 働 災 害		80	71	9
	運 動 競 技		48	67	△ 19
	一 般 負 傷		1,082	1,059	23
	加 害		7	23	△ 16
	自 損 行 為		69	53	16
	急 病		4,022	4,413	△ 391
	そ の 他	転 院 搬 送	559	572	△ 13
		医 師 搬 送		1	△ 1
		資 機 材 等 輸 送			
		そ の 他	65	39	26
1 日 平 均 出 動 件 数 (件)			17.5	18.6	△ 1.1
1 日 平 均 搬 送 人 員 (人)			16.5	17.8	△ 1.3

※△は、前年との比較において減を表す。

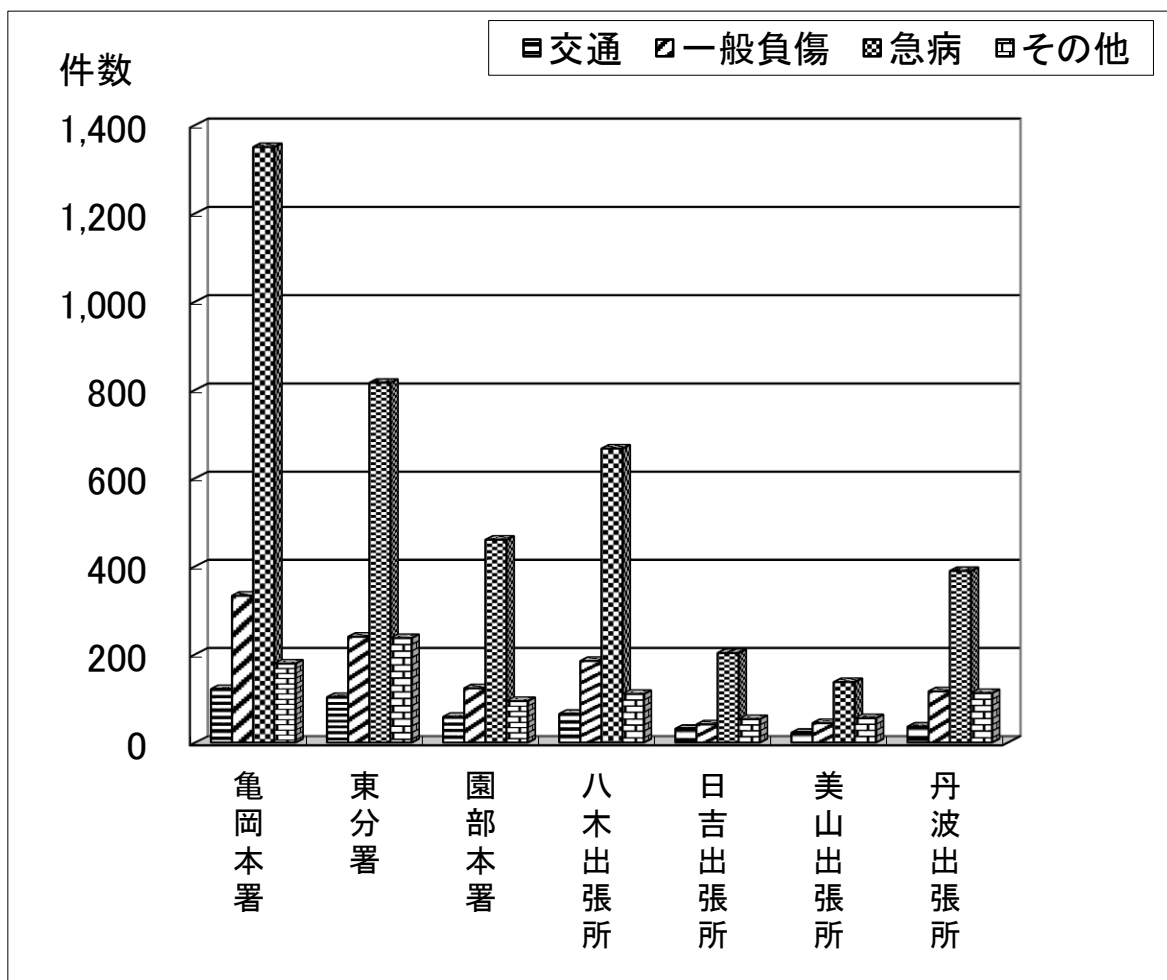
2. 市町別出動状況

	交通	一般負傷	急病	その他	計
亀岡市	259	672	2,498	462	3,891
南丹市	129	273	1,084	240	1,726
京丹波町	45	130	421	137	733
管外	3	7	19	1	30
計	436	1,082	4,022	840	6,380



3. 署所別出動状況

		交通	一般負傷	急病	その他	計
亀岡消防署	亀岡本署	121	333	1,350	179	1,983
	東分署	103	240	816	237	1,396
	小計	224	573	2,166	416	3,379
園部消防署	園部本署	58	123	460	94	735
	八木出張所	65	185	667	110	1,027
	日吉出張所	31	41	203	53	328
	美山出張所	22	44	137	55	258
	丹波出張所	36	116	389	112	653
	小計	212	509	1,856	424	3,001
合計		436	1,082	4,022	840	6,380



4. 月別出勤状況

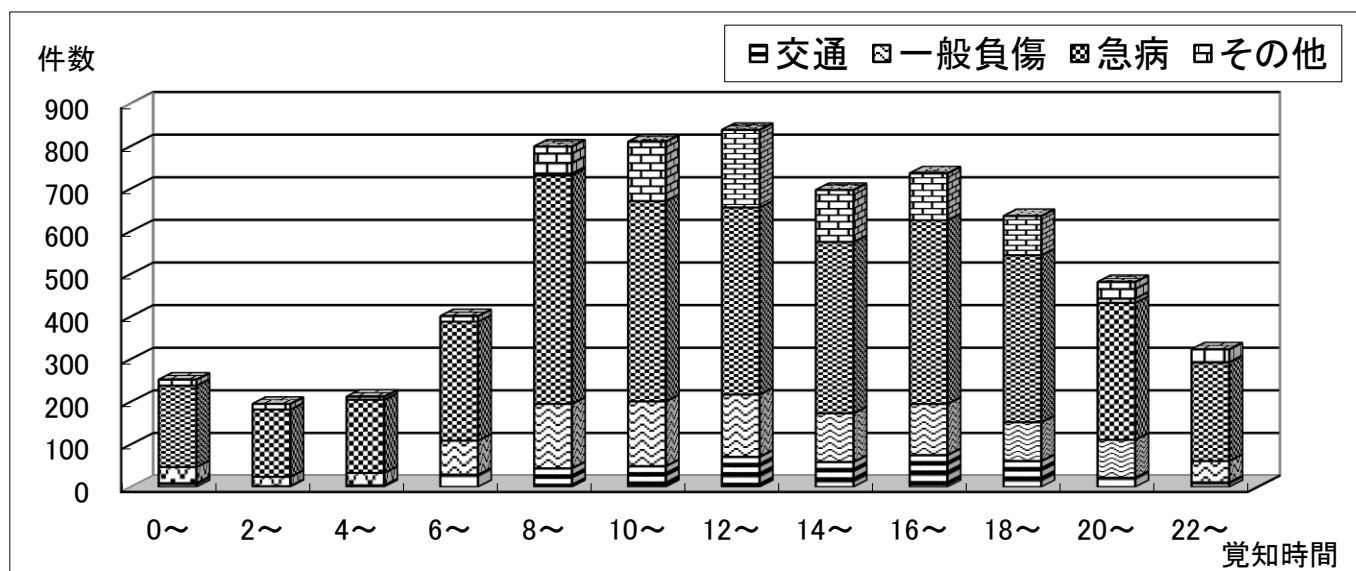
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
交 通	31	37	45	33	18	33	38	42	36	41	34	48	436
一 般 負 傷	93	79	81	69	90	87	80	105	90	100	111	97	1,082
急 病	384	343	327	332	294	287	331	416	324	330	307	347	4,022
そ の 他	79	72	71	59	50	62	77	82	72	81	72	63	840
計	587	531	524	493	452	469	526	645	522	552	524	555	6,380

5. 曜日別出勤状況

	日	月	火	水	木	金	土	計
交 通	68	55	78	65	51	62	57	436
一 般 負 傷	176	173	138	157	145	121	172	1,082
急 病	535	613	574	606	603	564	527	4,022
そ の 他	86	144	109	125	142	134	100	840
計	865	985	899	953	941	881	856	6,380

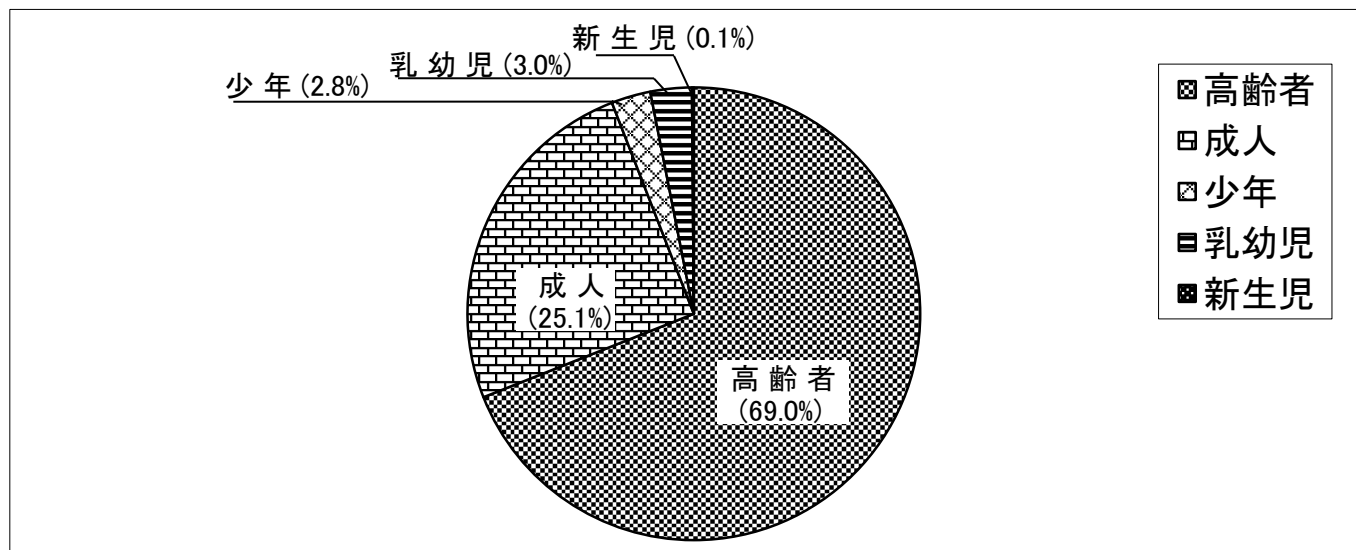
6. 覚知時間別出動状況

	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	計
交通	9	2	4	29	44	49	71	59	75	61	22	11	436
一般負傷	38	22	29	80	151	152	146	114	120	91	89	50	1,082
急病	191	158	172	279	536	470	439	402	431	392	321	231	4,022
その他	14	13	7	13	68	139	182	122	110	92	49	31	840
計	252	195	212	401	799	810	838	697	736	636	481	323	6,380



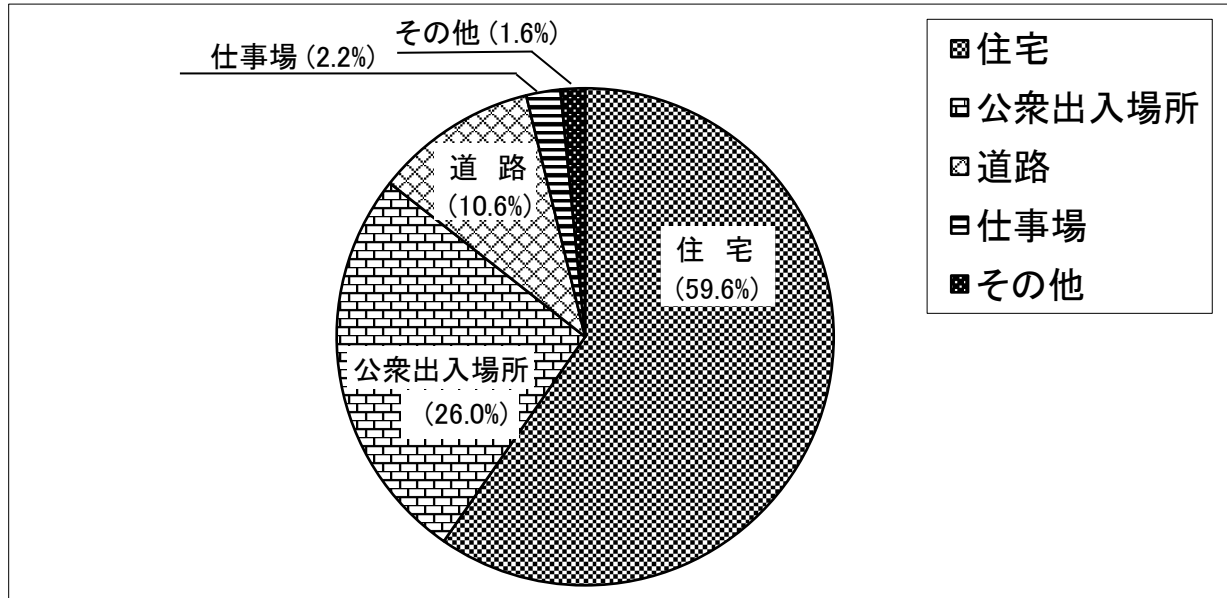
7. 年齢別搬送人員状況

	新生児 (28日以内)	乳幼児 (7歳未満)	少年 (18歳未満)	成人 (65歳未満)	高齢者 (65歳以上)	計
交通		18	34	278	123	453
一般負傷		75	35	134	794	1,038
急病	1	80	68	858	2,792	3,799
その他	7	5	32	243	447	734
計	8	178	169	1,513	4,156	6,024



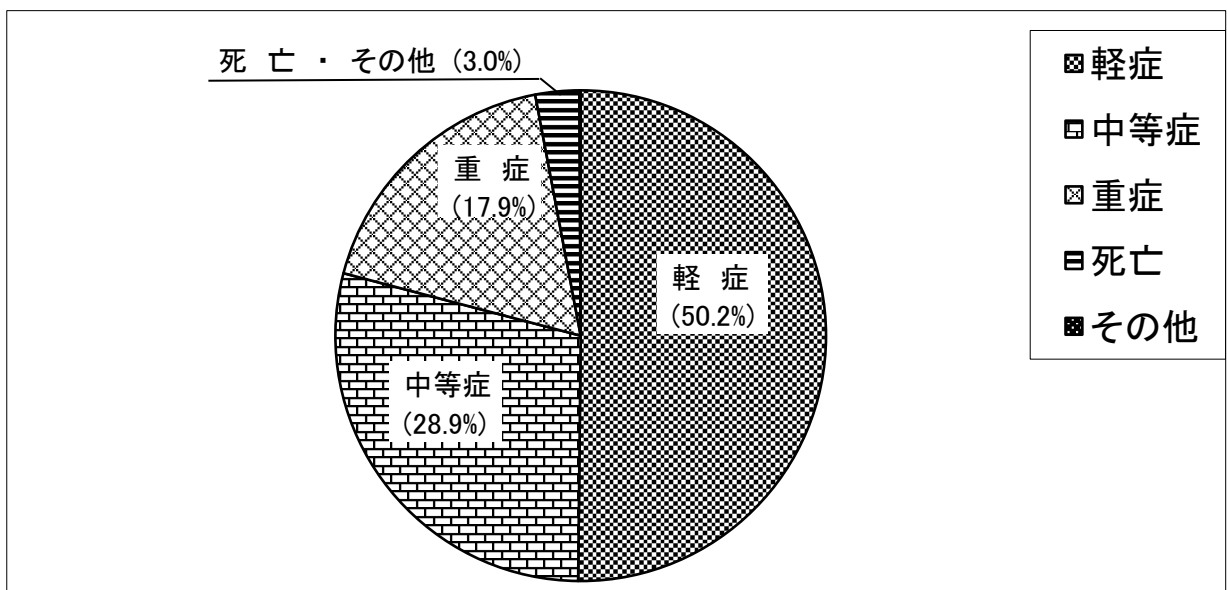
8. 発生場所別搬送人員状況

	住 宅	公衆出入場所	道 路	仕事場	その 他	計
交 通	8	10	425	2	8	453
一般負傷	671	210	98	3	56	1,038
急 病	2,869	728	108	68	26	3,799
そ の 他	44	617	6	61	6	734
計	3,592	1,565	637	134	96	6,024



9. 傷病程度別搬送人員状況

	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その 他	計
交 通	10	36	53	353	1	453
一般負傷	8	238	171	620	1	1,038
急 病	137	610	1,180	1,869	3	3,799
そ の 他	19	196	339	180		734
計	174	1,080	1,743	3,022	5	6,024



10. ドクターヘリ要請状況

		令和2年	令和元年	増減
要請件数		41	48	△ 7
活動件数		36	38	△ 2
事故種別要請件数	火災	1	1	
	自然災害			
	水難			
	交通	24	20	4
	労働災害	3	7	△ 4
	運動競技			
	一般負傷	5	11	△ 6
	加害			
	自損行為		3	△ 3
	急病	8	6	2
	その他			

※△は、前年との比較において減を表す。

11. 市町別ドクターヘリ要請状況

	交通	一般負傷	急病	その他	計
亀岡市	16	2	1	3	22
南丹市	6	3	5		14
京丹波町	2		2	1	5
管外					
計	24	5	8	4	41

救助統計の部

1 出動件数及び救助件数

令和2年の救助出動件数は、93件で前年と比べて3件減少しており、救助人員は42人で前年と比べて8人増加しています。

2 事故種別

事故種別は、その他の事故が43件で全体の46.2%を占め、交通事故が28件、建物等による事故が20件、水難事故が1件、自然災害事故が1件となっています。

1. 救助出動概要

年別 区分		令和2年	令和元年	増減
出 動 件 数 (件)		93	96	△ 3
救 助 人 員 (人)		42	34	8
事 故 種 別 出 動 件 数 (件)	火 災			
	交 通 事 故	28	33	△ 5
	水 難 事 故	1	5	△ 4
	自然災害事故	1		1
	機械による事故		1	△ 1
	建物等による事故	20	24	△ 4
	ガス及び酸欠事故			
	破 裂 事 故			
	その他の事故	43	33	10

※ △は、前年との比較において減を表す。

2. 事故種別出動状況

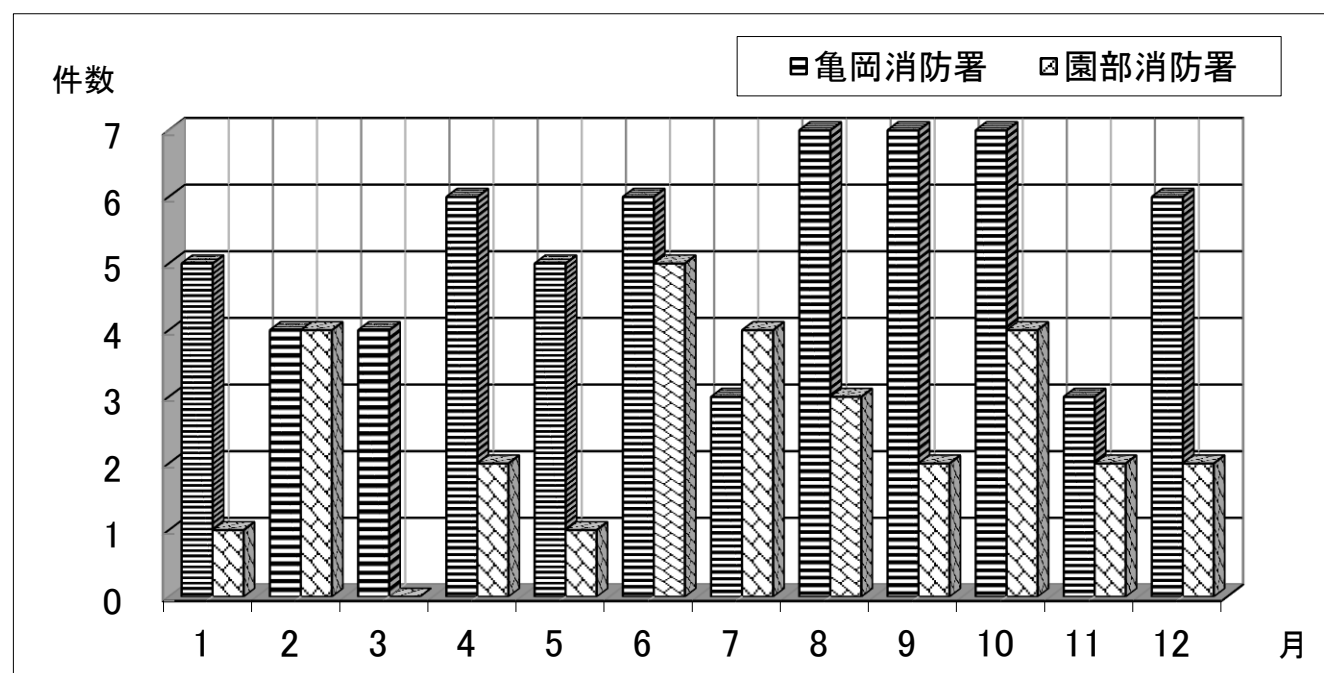
事故種別 署別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
亀 岡 消防署	出動件数		17	1	1		15			29	63
	救助人員		11	1			12			8	32
園 部 消防署	出動件数		11				5			14	30
	救助人員		5							5	10
その他	出動件数										
	救助人員										
計	出動件数		28	1	1		20			43	93
	救助人員		16	1			12			13	42

3. 市町別出動状況

事故種別 市町名	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
亀 岡 市		17	1			15			30	63
南 丹 市		6				3			9	18
京 丹 波 町		5				2			4	11
その他管外				1						1
計		28	1	1		20			43	93

4. 月別出動状況

署別 月別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
亀 岡 消 防 署	5	4	4	6	5	6	3	7	7	7	3	6	63
園 部 消 防 署	1	4		2	1	5	4	3	2	4	2	2	30
計	6	8	4	8	6	11	7	10	9	11	5	8	93



京 都 中 部 広 域 消 防 組 合

消 防 本 部 0771-22-9580
〒 621-0851
京都府亀岡市荒塚町 1 丁目 9 番 1 号

会 計 課
〒 621-0851
京都府亀岡市荒塚町 1 丁目 9 番 1 号

総 務 課 0771-22-9580
消 防 課 0771-22-9581
指 令 課 0771-22-9582

亀岡消防署
〒 621-0851
京都府亀岡市荒塚町 1 丁目 9 番 1 号

園部消防署
〒 622-0011
京都府南丹市園部町上木崎町大將軍 19 番地 2

予 防 課 庶 務 係 0771-22-0119
予 防 課 予 防 係 0771-22-9583
警 防 課 0771-22-9584
東 分 署 0771-23-0119

予 防 課 ・ 警 防 課 0771-62-0119
八 木 出 張 所 0771-42-3119
日 吉 出 張 所 0771-74-0119
美 山 出 張 所 0771-75-0119
丹 波 出 張 所 0771-82-0119

【 2 0 2 0 年度全国統一防火標語】

その火事を 防ぐあなたに 金メダル